

2021年

9月29日(水)～11月6日(土)

女子美アートミュージアム

女子美染織コレクション展 Part9

舞楽装束

休館日 日曜・祝日 (10月24日(日)は特別開館)

開館時間 10時～17時 (入館は16時30分まで)

入館料 無料

主催 女子美術大学、女子美術大学美術館

協力 女子美術大学染織文化資源研究所

後援 相模原市、相模原教育委員会

新型コロナウイルス感染症の状況により、

展覧会の延期及びオンライン展示に変更する場合がございます。



舞楽装束

雅楽は、いくつかの音楽舞踊が奈良時代から平安時代にかけて大陸から伝わり、日本の風土に合わせて昇華され続け、現在に至っています。雅楽の演奏形態のひとつである舞楽は、舞と楽器の演奏による舞台芸術を指し、用いられる華やかな装束は、様々な舞の種類に伴うバリエーションに加え、時代の変遷による多様性も有しています。

12,000点を誇る「女子美染織コレクション」は舞楽装束も有しており、この資料群は鮮やかな色彩を残す貴重なコレクションです。

本展は、本学の舞楽装束コレクションが一堂に会する初めての試みであり、特に近世の装束を中心に紹介します。豊かな社会背景の中で醸成され、独自の伝統によって受け継がれた精華をご堪能ください。

関連イベント「舞楽を楽しむ」

「蘭陵王」を含む曲目に加え、装束の着付けもご覧いただけます。

〔演目〕

10月7日(木) 1. 振鉦 えんぶ 2. 装束の着付け 3. 蘭陵王 らんりょうおう 4. 蘇利古 そりこ

10月14日(木) 1. 振鉦 2. 装束の着付け 3. 蘭陵王 らんりょうおう 4. 陪臚 ばいろ

*14日は、ライブ配信を予定しております。

〔時間〕 11時～、15時～ 各回1時間程度

〔舞と音楽〕 大本山 増上寺雅楽会

〔会場〕 女子美アートミュージアム

〔料金〕 無料

〔定員〕 各回15名



*申し込み方法等の詳細は展覧会ホームページ

(<https://www.joshibi.net/museum/jam/2021/sensyoku.html>) をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止になる場合がございます。

イベント開催時は、入館を制限させていただく場合がございます。

女子美アートミュージアム

〒252-8538

神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美術大学
相模原キャンパス 10号館1階

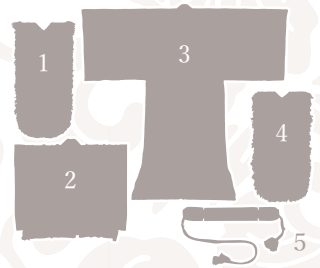
TEL | 042-778-6801 FAX | 042-778-6815

E-mail | museum@venus.joshibi.jp

URL | <https://www.joshibi.net/museum/>

交通案内

- ① 小田急線相模大野駅北口3番バス乗り場から「女子美術大学」行き 乗車約20分
- ② JR横浜線古淵駅2番バス乗り場から「女子美術大学」行き 乗車約15分
- ③ 車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください。



- 1. 襦袢 江戸時代 19世紀
- 2. 半臂 江戸時代 18-19世紀
- 3. 下襲 江戸時代 18-19世紀
- 4. 襦袢 江戸時代 19世紀
- 5. 銀帯 江戸時代 19世紀
- 6. 傘子 江戸時代 19世紀
- 7. 鳥甲 江戸時代 19世紀
- 8. 半臂 江戸時代 18-19世紀
- 9. 石帯 室町時代 14世紀
- 10. 指貫 江戸時代 19世紀
- 11. 裂 奈良時代 8世紀



6



7



8



9



10



11